

茨城県土地改良事業団体連合会長賞

いたこしきたうらがんしぜん まも かい
 潮来市北浦湖岸自然を守る会（潮来市）

農地・水は郷土の宝 皆で守ろう北浦湖畔

1 活動組織の概要

取組開始年度	平成 27 年度
組織構成	6 集落，農業者 408 名，非農業者 109 名，子供会，シニアクラブ，PTA ほか
支払区分	農地維持支払，資源向上支払（共同，長寿命化）
対象農用地	207.93ha（水田 205.34ha，畑 2.59ha）
対象施設	開水路 34.9km，パイプライン 39.3km，農道 27.0km，ため池 1カ所
交付金額（H29）	19,018 千円



機場周辺の土留め工事



揚水試運転・施設の整備

2 主な活動内容

準備点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> 施設の点検，機能診断（5月） 遊休農地発生状況調査（5月） 	<ul style="list-style-type: none"> 年度活動計画の策定（6月） 農業者（土地持ち非農家含む）による検討会の開催（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地発生防止の保全活動（6月，10月） 水路，路肩，法面の草刈り（6月，10月） 水路の泥上げ（10月，11月，12月） 用水施設の機能診断，保守（5月） 景観形成のための植栽（5月，7月，12月） 水質調査（6月，7月） 小学生を対象に田植え（5月），稲刈り体験（9月）を実施

3 地域の状況と取り組みへのきっかけ

- ・ 本地域は，潮来市の北部に位置し北浦湖畔に面した平坦な田園地帯です。
- ・ 農地や周辺の自然環境等の地域資源の保全，次世代の担い手育成のため，平成 27 年度に潮来市北浦湖岸土地改良区の組合員が母体となって組織を設立し，活動を開始しました。

4 特徴的な取組

- ・ 小学校と連携し、遊休農地へのヒマワリの植栽，米作り体験，生き物調査など地域の将来を担う子供達に環境保全や食の大切さを伝える活動を積極的に行っています。
- ・ 地域住民との意見交換会等を通じて地域住民の交流の機会を増やし，地域コミュニティの活性化に貢献しています。



水路際の草刈り



遊休農地の保全活動（ヒマワリの植栽）



自然を守る会による水質調査



排水路の一斉泥上げ

5 取組の成果・効果

- ・ 地元小学校と連携し，植栽，米作り体験などを行うことで，将来世代の農業農村に対する理解が深まりました。
- ・ 市民運動会で広報活動を行うことで，農村コミュニティの強化につながりました。
- ・ 多様な団体との連携を図り，地域住民の理解を深めることで，地域全体で農地を守っていけるよう活動を継続していきたいと考えています。